

足底装具とバイオメカニクス

～エビデンスに基づいた足底装具を製作するために～

主催 (公社) 日本義肢装具士協会 東日本支部
(一社) 日本義肢協会 関東・東京支部
後援 東京義肢装具協同組合

臨床で処方される装具の中で、足底装具は多くの割合を占めております。足底面は地面と身体を支える接点となる事から、足底のアライメント異常やその構成要素となる筋の機能不全により様々な異常を引き起こします。足部疾患は多種多様で原因となる要素も多いため、それに対応すべく様々な視点・理論を基にした装具が各社で製作されているかと考えます。

しかしながら、採寸・採型時に何を観察して情報を得るのか、適合時にどのような状態に改善していれば装具の介入効果が有効であると判断されるのかという考えは、義肢装具士の見解が統一されているとは必ずしも言えないと感じています。

そこで本セミナーでは、(公社)日本義肢装具士協会 東日本支部と、(一社)日本義肢協会 関東・東京支部との合同企画として、講師に義肢装具士と理学療法士の資格を持つ大西忠輔先生をお招きし、「足底装具とバイオメカニクス」と題して講演を開催いたします。

臨床で目にする機会が多い代表的な足部疾患のバイオメカニクスについてご講義頂き、それら疾患に対しての評価方法全般を、理学療法士と義肢装具士の視点から解説して頂きます。

義肢装具士が臨床における評価法を学ぶことで、エビデンスに基づいた更に効果的な装具を提供出来るようになる事を目的として開催いたします。皆様の参加を心よりお待ちしております。

記

到達目標：

- 足部疾患の原因を知る。
- 採型・適合時の評価を知り、更なるエビデンスに基づいた装具を提供する。

内 容：

- 足部疾患のバイオメカニクス
- 採型前の臨床評価 (ROM, マルアライメント評価法など)
- 適合時の目視以外の時間がかからない有効な評価手段

講 師： 大西 忠輔先生 (昭和伊南総合病院 義肢装具士/理学療法士)

日 時： 2019年11月9日(土) 12:45(セミナー開会)～16:30 ※12:20(受付開始)
ハロー貸会議室 秋葉原駅前 (Room B+C 連結)

会 場： (東京都千代田区神田和泉町1-1-16 KONKOビル7階)
(JR秋葉原駅 昭和通り口 徒歩2分)

定 員： 80名 ※(一社)日本義肢協会からの参加募集の応募者を含みます。

参加費： 正会員・購読会員 ¥4,000円 ・ 非会員 ¥8,000

締め切り： 2019年10月11日(金) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

参加ご希望の方は必要事項(会員番号、氏名、勤務先、連絡先住所、電話番号、メールアドレス)をご記入の上、下記「参加申込み受付先」E-mail、もしくはQRコードの入力フォームよりお申込みください。

※E-mailでの申込みの場合、件名には「2019年度 東日本支部 合同セミナー申込み」と記載してください。

【参加申込み受付先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 東日本支部事務局
人間総合科学大学 保健医療学部 リハビリテーション科 義肢装具学専攻内
事務局担当：富永 修一
E-mail：japo.east@gmail.com (右のQRコードをご利用ください)

